

議会だより

白山市

2026.5

vol. 84

CONTENTS

ズバリ
聞く

②…「代表質問」～市政を問う～

③…白山野々市川北議会議員協議会研修会

④…一般質問

⑥…市議会2月会議の概要

⑦…皆様のご意見を市政に～意見交換会～

⑧…意見交換会

視察報告

副議長就任あいさつ

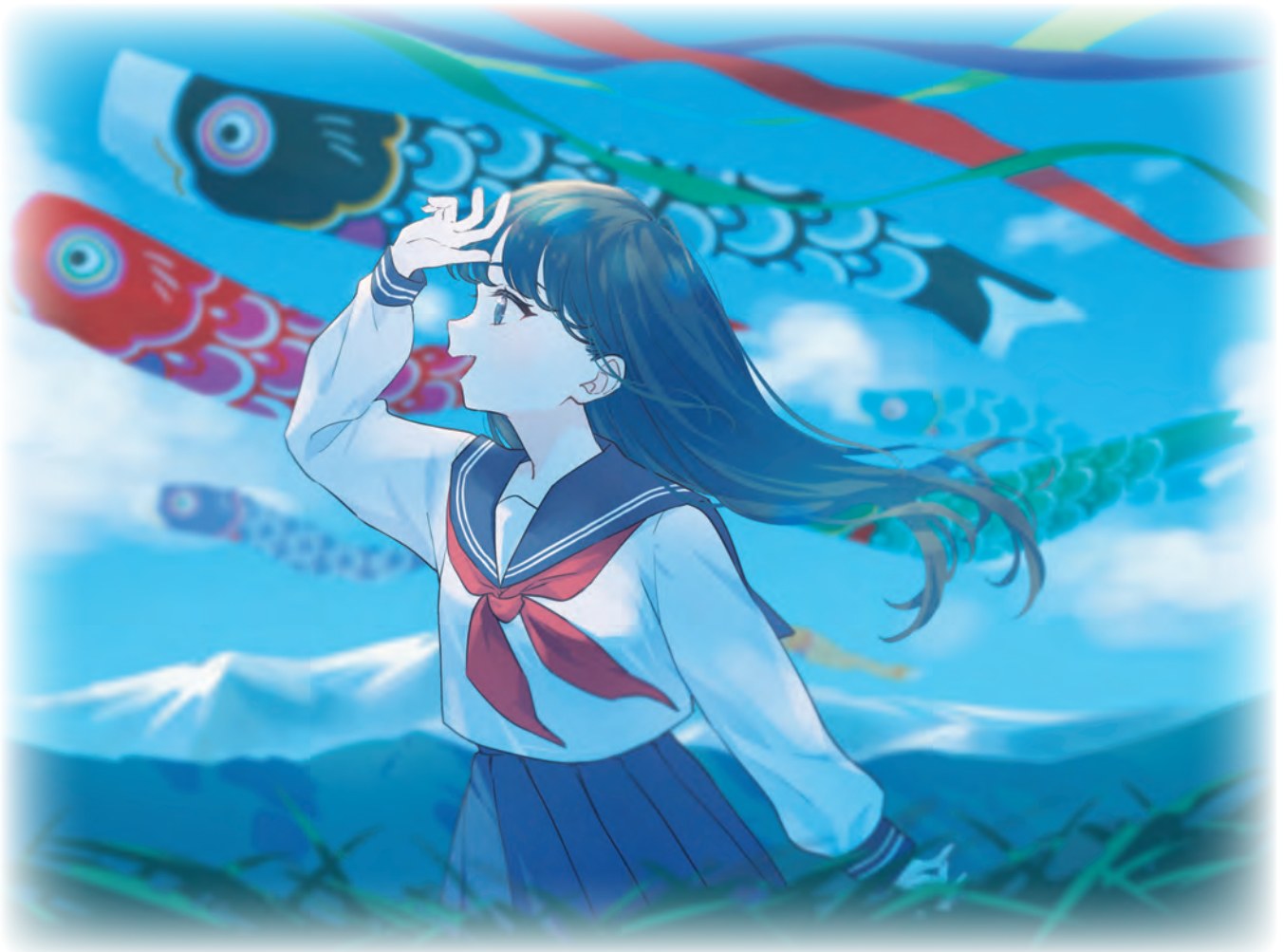
白山市議会だよりを
ishikawa ebooksで
見ることができます。

コチラ
→



お知らせ

各コンテンツの詳細はスマートフォンやタブレットを使って各ページの二次元バーコードからご覧いただけます。



「青空を泳ぐ鯉のぼり」／作者／金城大学短期大学部美術学科 たかぎ まい 高木 麻衣 さん

5月の爽やかな青空を自由に泳ぐ鯉のぼりと、それを見上げる女の子を描きました。白山の豊かな自然の中で、未来への前向きな気持ちで胸を弾ませ、瞳がきらきら輝くような瞬間を表現できるように制作しました。

代表質問

市政を問う

3月6日(金)

『局長クンの豆知識』

代表質問とは

市長の施政及び所信表明に対するもので、会派に属する議員が会派を代表して行う質問です。



Q 人事改革として専門性を軸とした適材適所の配置へと転換しては

A 職員の能力が最大限に発揮でき、市の成長戦略に資するよう効果的な配置を行う

公共施設の適正管理と今後の在り方について

質問 休止施設をはじめとする様々な施設の今後の展望は。公共施設在り方検討委員会の立ち上げの考えは。

答え 施設総量の適正化に向け、公共施設等個別施設計画で解体・売却の計画といった管理や対策方針を示しており、議会に諮りながら計画を進めていく。また、次期計画の更新に合わせて在り方検討委員会の立ち上げを検討する。

大きな経済効果を呼び込む国策事業の誘致について

質問 半導体工場やデータセンターの誘致活動とインフラ整備、「検討推進のためのプロジェクトチーム」構築についての見解は。

答え 新年度の早い時期にプロジェクトチーム設置に向けて準備を行い、半導体関連企業やデータセンターの誘致等に取り組んでいく。

金沢総合車両所松任本所の跡地活用策について

質問 計画の実行はいつ頃を見込んでいるのか。有害物質に対する安全・安心を得られることが前提と認識しているが見解は。

答え 土壌汚染対策法などにおいても、跡地の整備を進める際には対策が不可欠となっている。建物の取り壊しはもとより、汚染土壌への対策等解決すべき課題は多くあるが、一日も早いビジョンの具体化につながるよう、JR西日本に対応策の検討を強く求めていくとともに、国・県・関係機関と共に必要な協力をしていく。



一創会

ふじた 藤田

まさき 政樹



動画でチェック

他の質問は
コチラ →



Q 世界ジオパーク再認定の見通しは

A 再認定の評価をいただけるものと考えている

白山手取川ユネスコ世界ジオパークについて

質問 3件の水汚染事案を踏まえて、世界ジオパーク再認定の可否について、どのような見通しを持っているのか。

答え 今回の水に関する環境問題が審査に直接影響することはないものと考えている。白山手取川ユネスコ世界ジオパークとしてのこれまでの取り組みに対し、再認定の評価をいただけるものと考えている。

県水の供給停止について

質問 県浄水場周辺におけるのり面強化の事業化に向けて、県に強く要望すべきと考えるが市の考えは。

答え のり面については、民間事業者の碎石の採取場であり、事業終了後は事業者において原状回復することとしており、改めて県に対して適切な指導・監督をお願いした。

オーガニックビレッジ宣言について

質問 本市がオーガニックビレッジ宣言をする意義は。

答え 豊かな自然遺産と文化遺産の宝庫として評価された白山手取川ユネスコ世界ジオパークの地で、オーガニックビレッジ宣言を行うことは、持続可能な農業とまちづくりにつなげることができることから、大変意義のあることと考えている。



白政会

おおや じゅんいち 大屋 潤一



動画でチェック

他の質問は
コチラ →



Q 新年度の目玉事業は

A 学校給食、子育て教育環境、大学等連携事業など

当初予算について

【質問】 新年度の目玉事業と予算編成で苦労した点は。

【答え】 学校給食の充実、子育て教育環境の充実、防災力の向上、大学等連携事業の推進等である。苦労した点は、歳出の増加が避けられない状況で、財政の健全性を維持する点。



白山市20周年記念事業後の新しい記念イベント事業について

【質問】 20周年記念事業後の記念イベントの考えは。

【答え】 白山白川郷ホワイトロード50周年記念準備委員会が発足し協議を進めている。新手取川橋の渡り初め等協力要請があれば、協力したい。

電子回覧板について

【質問】 電子回覧板のメリット・デメリットは。また、アンケート調査は。

【答え】 メリットは、各町内会が行う紙媒体の配布業務の負担軽減、災害時の安否確認等。デメリットは、情報の取得が困難な方がいること、近所付き合いの希薄化など。アンケートは、2,000人を抽出し、約400の全町内会を対象に実施する。

맘アップパーク事業について

【質問】 맘アップパーク事業の実績と評価は。

【答え】 親子で60名の参加。参加者の感想は満足度が高いが、登録者が少なく、さらなる取り組みに努める。

孤立死について

【質問】 孤立死の現状と対策は。

【答え】 令和6年度の孤立死は6件。民生委員児童委員に地域の見守りや独居高齢者等の状況の確認をお願いしている。



白山野々市川北議会議員協議会 研修会

令和8年2月13日(金)

～ 3市町の未来に希望が広がるまちづくりのアイデアについて語り合おう ～

3市町から45名の議会議員が集まり8班に分かれ、前半は「広域連携でやりたいこと」後半は「実現に向けたアイデア」のテーマについて意見交換を行いました。

当日は参加者個々の意見を引き出し、円滑な議論を進めるため10人のファシリテーターを迎え、議員歴、年齢関係なく活発な意見交換の時間になりました。

災害時の要支援者やペット避難などの課題には、行政区の隣り合う町同士の平時の防災訓練や災害時の連携への模索から始めてはとの意見がありました。

また、公共交通の在り方、陸上競技場などのスポーツ施設の維持、そして屋内での子どもの遊び場の整備といった課題も挙げられました。実現に向けたアイデアとして、広域事務組合での管理や、公共施設の共同設置・所有など行政区の枠組みにとらわれない柔軟な運用をしてはどうかといった意見が出ました。



一般質問

2月会議の一般質問は、
3月9日(月)、10日(火)の
2日間にわたり開催されました。

- 議員が市の一般事業に対して、執行状況や将来の方針を問い、政策的な提言などを行います。質問時間は1議員30分以内です。
- 一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。(質問順に掲載)

市民生活

他の質問は
コチラ →



なでしこ 撫子

動画で
チェック



Q 地下水の安全性について今後の検査期間や方法は

A 環境省が作成している地下水モニタリングの手引きに基づき、調査地点や頻度、測定方法を協議する

市民生活

他の質問は
コチラ →



よねやま りつこ
米山 立子

動画で
チェック



Q 脱炭素ロードマップ今後数年間で重点的に取り組む分野は

A 経済と環境の好循環につながる地域の産業競争力を生かした脱炭素・循環型社会の形成に取り組む

健康・福祉

他の質問は
コチラ →



たしろ けいこ
田代 敬子

動画で
チェック



Q マムアップパーク事業の利用料は

A 月額550円が高いとの声があり、生活保護世帯や住民税非課税世帯のみならず対象者は無料で受講できるように検討する

健康・福祉

他の質問は
コチラ →



ありかわ こうじろう
有川 康二郎

動画で
チェック



Q 自立支援の切り札である短期集中予防サービスのモデル事業を開始しては

A 地域包括支援センター等の関係機関と事業の必要性について検討する

教育・スポーツ

他の質問は
コチラ →



いけもと まさる
池元 勝

動画で
チェック



Q 昔に比べて学校の掃除が行き届いていない。どのような体制になっているのか

A 掃除の回数は学校により週2~5回である。今後は業務委託も検討する

産 業

他の質問は
コチラ →



さわだ まさゆき
澤田 昌幸

動画で
チェック



Q 広瀬地内の地滑り対策工が完了しており、安全なところから水田に戻すべきでは

A 県が使用している一部を除き令和8年度末には水田が復旧する見込みである

市民生活

他の質問は
コチラ →



ひらの たつこ
平野 辰子

動画で
チェック



Q 水に関し、ワンストップ窓口設置時期と血液検査、健康調査の周知方法は

A 来年度早々に1か所で承る。検査をする形で、通信等の中で知らせていきたい

市民生活

他の質問は
コチラ →



よこやま
横山 由裕

動画で
チェック



Q 歩道除雪の現状と路
線拡充の予定はある
のか

A 現在、通学路や駅な
どの公共施設周辺を
中心に行っている。
実施方法を工夫し、
延長していきたい

市民生活

他の質問は
コチラ →



やまぐち
山口 俊哉

動画で
チェック



Q 災害支援団体と信頼
関係構築のため、協
定を結んでは

A 発災時にスムーズに
連携できるように、平
時から信頼関係の構
築を図るため、市独
自の協定締結を検討

都市基盤

他の質問は
コチラ →



よしもと
吉本 史宏

動画で
チェック



Q 第3次白山市総計
画策定の市民参画は

A 市民の意見を踏まえ
て審議会の基本構想
案が答申され、議会
との議論を重ねて具
体性と実効性ある計
画を取りまとめる

教育・スポーツ

他の質問は
コチラ →



やまもと
山本 佳裕

動画で
チェック



Q 通学路など、児童・
生徒が集う周辺の横
断歩道のカラー舗装
化をせよ

A 国の交付金の関係か
ら、地元やPTAの
要望に基づき点検を
行い対応したい

市民生活

他の質問は
コチラ →



たに
谷 健一

動画で
チェック



Q 市が連携協定してい
るペット同伴避難所
と金沢市が協定を締
結したが、運営や訓
練をどうするのか

A 金沢市、施設側と三
者で協議し、合同訓
練を実施する

行 財 政

他の質問は
コチラ →



はら
原 卓二

動画で
チェック



Q 昨夏の大雨で床下浸
水が発生した八田、
千代野地区の対策は

A 八田地区は屋越川の
整備を県に要望。千
代野地区は懸案箇所
の雨水排水路の整備
に着手したい



6月会議から一般質問の生中継が
YouTubeで
みることができるよう
になります。

www.youtube.com/@白山市議会チャンネル

白山市議会

検索



議会傍聴をお待ちしています

手続きの詳細はコチラ →



本会議の傍聴席は市役所7階です。
配慮が必要な方は事前に議会事務局までお問い合わせください。

6月会議の予定

本会議日程	6月 8日 (月) 10:00~	提案説明
	6月17日 (水) 10:00~	一般質問
	6月18日 (木) 10:00~	一般質問
	6月26日 (金) 15:00~	表 決

※委員会の傍聴もできます。委員会日程は議会事務局までお問い合わせください。

市議会2月会議の概要 2月24日(火)～3月19日(木)

令和8年度 予算を審議

一般会計 632.3億円

特別会計 232.7億円

(国民健康保険など特別の目的のために、一般会計と分けて独自の予算を組む事業)

企業会計 117.7億円

(水道・工業用水道・下水道事業で主に料金などの事業収入で運営する事業)



議員

施設使用料のキャッシュレス支払への対応について、進捗は。

キャッシュレス化の採用について、案として上がってきている。今後協議して実現に向けて検討していきたい。



市



議員

定住支援制度の見直しに関して、新築メインだと見受けられる。中古物件に対する支援は検討されたのか。

建築住宅課で策定が進められている第二次白山市空家等対策計画の方向性と歩調を合わせ、相談していきたい。



市



議員

家庭用消火器設置の啓発がされているが、家庭用防災用品購入補助の対象となっていない。

近隣市町の状況を確認し、補助対象に加えることができるのか調査研究していきたい。



市



議員

はくさんタニタ健康くらぶ事業促進のため、白山市健康づくり宣言事業所認定制度を活用できないか。

現役世代の市民の健康づくりのため、うまく連携できないか検討していく。



市



議員

温泉施設は地元と十分に協議した上で経営的な採算性も含め、整理など有り方を検討してほしい。

令和11年度からの次の指定管理期間までには、新しい形で管理できる方向に進めたい。



市



議員

学校司書の配置について、100%正規職員の配置としてほしい。

少しずつ正規職員を増やしており、今後も増員を検討していく。



市

私は

賛成・反対しました

○=賛成 ×=反対		氏名	米山 立子	有川 康一郎	撫子 正	横山 由裕	平野 辰子	山本 佳裕	上田 良治	谷 健一	原 卓二	木谷 和栄	池元 勝	中野 進	大屋 潤一	田代 敬子	山口 俊哉	吉本 史宏	澤田 昌幸	石地 宣一	北嶋 章光	寺越 和洋	藤田 政樹
◎会派名 一創=一創会 立志=会派立志 白政=白政会	会派名		一創	白政	一創		一創	白政				立志	一創	一創	白政			一創	白政	一創	立志	立志	一創
令和8年度白山市一般会計予算		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	加 わ り ま せ ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度白山市下水道事業会計予算		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*この他にも51件の議案と1件の議会議案があり、可決または同意しました。



白山市鳥獣害等防止対策に係る補助金の増額について、対応件数が想定よりも増えた場合の対応は。

町内会に対して補助要望の照会を行い、予算要求を行っていく。



日本語教師の国家資格を取得する際に、支援制度や講習会等への助成金制度の創設の考えはないか。

国際交流協会のサロンではボランティアの方へ勉強会を実施し、日本語教育の協力を頂いている。資格取得の為の支援については、今後協会と一緒に考えていきたい。



通学路の街灯、地下道の照明のLED化について、子どもの安全のためにも対応を。

計画に沿って順次実施している。国道の地下道等については、管理者である国交省へも要望している。

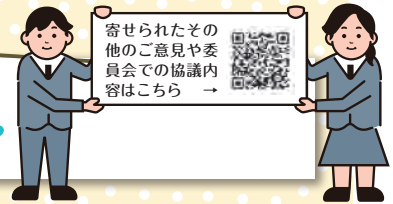


日本スポーツマスターズ2026に来られる選手へのおもてなしとして、GI白山のお酒や地元食材等を宣伝してはどうか。

白山市をPRできる絶好の機会のため、観光パンフレットの配布や農林水産物のPRに努めたい。



皆さんのご意見を市政に ~意見交換会~



鶴来高校

令和8年1月27日(火)

テーマ「鶴来高校付近の防犯、安全、公共交通について」
通学路の除雪不足や路面凍結、公共交通の本数や運賃、街灯の設置などの課題が共有されました。行政の対応状況も示され、地域と連携して改善に取り組む必要性が確認されました。



翠星高校

令和8年1月29日(木)

テーマ「白山市の良い所と課題について」
路線バスやコミュニティバスの本数が少なく不便である、歩道除雪が不十分のため通学時に危険を感じる、登山口や登山道が分かりにくい、農業の魅力発信とイメージ向上、耕作放棄地の活用などの意見をいただきました。



石川地区

令和8年2月12日(木)

テーマ「白山市で子育てをして感じること」
通学路の歩道除雪や地下道の防犯対策をはじめ、物価高騰対策などの課題が提起され、さまざまな意見交換がなされました。



意見交換会

1月28日(水)

文教福祉常任委員会と白山ろく地域のコミュニティ
スクール(学校運営協議会)コーディネーター



※詳細については
二次元バーコードを
読み取ってください



ー コーディネーターから見た地域と学校との連携について ー

課題 学校とコーディネーターとの活動の進め方。

意見 コーディネーターの中には、用事がなくても学校へ行き職員とも顔見知りになることで、学校が抱えている困りごとやニーズ把握に努めている方もいる。

課題 制度の周知が地域住民や学校に進んでいない。

意見 他市町では軌道に乗るまでに数年かかるとのことだが、地域と学校との連携が早く進むよう行政も共に協力してほしい。



2月3日(火)

産業建設常任委員会と白山市観光連盟

ー 白山手取川ジオパークを活かした、これからの観光戦略について ー
白山市観光連盟の取り組みについて説明を受けた後、ジオパークの認知度向上のため「水の旅」のブランド化や、エコパークと関連付けた周知、SNSを活用した特産品のPRについて意見が交わされた。

また、伝統文化体験や観光資源を生かした修学旅行の誘致や観光誘客、インバウンド対応などの幅広い内容について意見交換を行った。



視察報告 議会BCP・ハラスメントに関する特別委員会

1月26日(月)

石川県輪島市議会(オンラインにて)

「能登半島地震直後における議会(議員)の対応などについて」

発災直後、議会は議員と家族の安全確保を最優先としつつ、市民からの情報収集と共有に努め、グループチャットで執行部との連絡を一本化しました。発災17日目には参集可能な議員らで情報共有を行い、3月定例会は会期短縮や質問者の代表制により執行部の負担軽減を図りました。議会施設も災害対応拠点として活用されました。3月6日には復興連絡会議を設置し、連携体制を強化しました。

今回の視察を通じ、災害時に市民の声を聴き、提言し、決定事項を伝える議員の役割を再認識しました。



※詳細については
二次元バーコードを
読み取ってください



副議長就任あいさつ

上田 良治 副議長

～～実行の具現化に向けた議会改革を進めます～～

令和8年2月会議の初日において、議員各位のご推挙を賜り、副議長の要職に就任させていただきました。

とても光栄でありますとともに、日を重ねるごとにその重責を痛切に感じております。

今、議会に求められていることは、住民代表としての役割を再認識し、多様な意見を的確に聞き、実行に取り組む姿勢だと認識しております。

それには、見える化の具現化を目指し、市民目線に立ちながら、議会改革に向けた環境整備を加速していかねばならないと考えています。

微力ではありますが、全身全霊をもって議長を補佐し、副議長の職務を遂行してまいります。

市民の皆様には引き続きのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



《お詫びと訂正》

白山市議会だより第83号(2月1日発行)7ページ、「私は賛成・反対しました」の表中、政府に対し、「誰もが安心できる年金制度」の意見書を提出する請願で山口俊哉議員の欄に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】×

【正】○

広報広聴委員会 広報部会

委員長：田代 敬子 副委員長：山本 佳裕

委員：有川 康二郎、撫子 正、横山 由裕、木谷 和栄

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

